

科目名	英語 English II	科目コード	20310
-----	------------------	-------	-------

学科名・学年	全学科・2年
担当教員	M2: 占部昌蔵, EE2: 土田泰子, Ec2, Mb2, Ci2: 大湊佳宏
区分・単位数	必履修・3単位
開講時期・時間数	通年, 90時間【内訳: 講義 78, その他 12】
教科書	Prominence English I, Prominence English II (東京書籍)
補助教材	Prominence English I Workbook Standard (東京書籍), Prominence English II Workbook Standard (東京書籍), Voice 2 Listening Course (第一学習社), 英語長文総合問題 Spread 2 (第一学習社)
参考書	ズーム総合英語 (第一学習社), 英和辞典

【A. 科目の概要と関連性】

この授業では, 1年次の学習内容を踏まえ, 英語の「聞く」, 「話す」, 「読む」, 「書く」能力を総合的に伸ばす。また, 多読を行うことで, 英語のインプットの量を増やす。

【B. 到達目標と学習・教育目標との対応】

この科目は長岡高専の学習・教育目標の(B)と主体的に関わる。この科目の到達目標と, 成績評価上の重み付け, 各到達目標と長岡高専の学習・教育目標との関連を以下の表に示す。

到達目標	評価の重み	学習・教育目標との関連
意味のまとまりを意識しながら, 文章の内容を理解することができる。		(b3)
文章の内容や自分の解釈が聞き手に伝わるような音読ができる。		(b3)
読んだり, 聞いたりしたことについて, 必要な情報を得たり, 要点をまとめたりすることができる。		(b3)
読んだり, 聞いたりしたことについて自分の考えを伝えることができる。		(b3)

【C. 履修上の注意】

授業の予習を必ず行い参加すること。英和辞典(昨年度学校の推薦を受けたもの)を毎回持参し, 積極的に授業に参加すること。年度初めには, TOEIC Bridge-IPを受験し, 年度内には, 英語検定準2級もしくは2級の取得をする(結果は成績に反映する)。

【D. 評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。60点以上を合格とする。

定期試験(60%)【内訳: 前期中間 15, 前期末 15, 後期中間 15, 学年末 15】

その他の小テスト(20%) 各担当教員が実施する小テストや, それに準ずるもの(英検等)

その他(20%)【内訳: 提出物, 授業態度や, 課題へ取り組み方とその姿勢など】

【E . 授業計画・内容】

前期

回	内容	備考
1	Introduction & Guidance: 春休み課題テスト	TOEIC-Bridge IP テスト
2	Lesson 5	多読 Voice2: Lesson1~3 Spread2: Lesson1~5
3	Lesson 5	
4	Lesson 5	
5	Lesson 6	
6	Lesson 6	
7	Lesson 6	
8	前期中間試験	試験時間：50分
9	Lesson 7	多読 Voice2: Lesson 4~7 Spread2: Lesson 6~9 夏休み課題： Spread2: Lesson 10~Review2 その他
10	Lesson 7	
11	Lesson 7	
12	Lesson 8	
13	Lesson 8	
14	Lesson 8	
-	前期末試験	試験時間：50分
15	試験解説と発展授業	

後期

回	内容	備考
1	Lesson 9	多読 Voice2: Lesson 8~11 Spread2: Lesson 13~17
2	Lesson 9	
3	Lesson 9	
4	Lesson 10	
5	Lesson 10	
6	Lesson 10	
7	Lesson 10	
8	後期中間試験	試験時間：50分
9	Lesson 1	多読 Voice2: Lesson 12~15 Spread: Lesson 18~Review3
10	Lesson 1	
11	Lesson 1	
12	Lesson 2	
13	Lesson 2	
14	Lesson 2	
-	後期末試験	試験時間：50分
15	試験解説と発展授業	